

令和2年度事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報 <input type="checkbox"/> 位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。													整理番号	037		
事務事業名	農政推進事業費				補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計		款	項	目	事業
担当部	産業振興部	担当課	農政課		担当係	農政係						6	1	3	5	
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市農業基本計画, 人口減少対策事業)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則 (名称: )										

2 事務事業の概要 <input type="checkbox"/> 予算事業全体について記入して下さい。																
対象	市内農業者, 新規就農予定者等															
目的	農業者の高齢化や後継者不足により農業者の減少が続き, 農業生産力の低下が懸念されるなか, 次世代の農業を担う, 若い後継者や新規就農者の育成。				内容・手段	○新規就農者対策 ・就農相談会への参加による新規就農, 雇用就農希望者の掘起し(雇用希望農家と共に出展) ・就農初期の経営が不安定な期間(最長5年)に経営確立のための資金を交付(年間150万円) ・市内で新規就農する際, 農地賃借料の一部補助(賃借料の1/2:上限5万円 1万円/10a) ※3年 ○中心経営体が経営規模の拡大等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入等について国補事業を活用し支援										

3 事務事業の主たる成果指標 <input type="checkbox"/> 数値目標の設定が困難な場合は, 文言目標でも結構です。なお, 設定が困難な事業は空欄とし, 設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。																
指標名	新規就農者数(雇用就農含む)		単位	人	目標値	10	目標年次	令和4(毎年度)	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	雇用就農を含めて年間10組の新規就農を目指す					

4 事務事業の実績 ①																		
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)													
決算額					前年度(平成30年度)			今年度(令和元年度)										
13,233,526		円	内訳	特定財源	12,966,263	円	経営体育成支援事業 6経営体 農業次世代人材投資 3組 農業経営基盤強化資金利子補給 9経営体 県西地方地域農政推進研究会負担金						強い農業・担い手づくり総合支援事業 5経営体 農業次世代人材投資 3組 農業経営基盤強化資金利子補給金 7経営体 指導農業士謝礼 結城農業改良推進協議会負担金 新規就農者研修委託料					
267,263		円	一般財源	267,263	円													
19		人	目標に対する実績値															
219		円	(住民一人あたりの行政コスト)															
平成30年度																		
14,321,274		円	内訳	特定財源	14,103,137	円												
218,137		円	一般財源	218,137	円													
10		人	目標に対する実績値															
239		円	(住民一人あたりの行政コスト)															
令和元年度																		
19,152,937		円	内訳	特定財源	18,296,086	円												
856,851		円	一般財源	856,851	円													
10(県発表前のため推定)		人	目標に対する実績値															
322		円	(住民一人あたりの行政コスト)															

5 担当課評価 ② <input type="checkbox"/> 実施したことによる成果や課題を記入してください。																
成果	目標未達成															
成果内容分析	新規就農関連事業は令和2年度から開始のため, 新規就農者増については来年度以降の実績となる。															
課題	新規就農者を増やすことは重要であり, 2年度より事業を開始する予定である。併せて, すでに常総市農業を支えている既存農家や後継者の育成も非常に重要であるが, 国の政策として, 既存農家に対する支援事業は, すでに経営を確立している大型農家しか受けることができないのが現状である。今後, 既存農家を次世代の担い手として育成支援していくには, どのような施策が有効であるか検討する必要がある。															

7 実施計画 ③ <input type="checkbox"/> 今後3年間について, 何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお, 予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																								
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度													
事業内容	強い農業・担い手づくり総合支援事業 農業次世代人材投資 農業経営基盤強化資金利子補給金 指導農業士謝礼 結城農業改良推進協議会負担金					強い農業・担い手づくり総合支援事業 農業次世代人材投資 農業経営基盤強化資金利子補給金 指導農業士謝礼 結城農業改良推進協議会負担金 就農マッチングイベントへの出展 新規就農者向け農地賃借料の一部補助					強い農業・担い手づくり総合支援事業 農業次世代人材投資 農業経営基盤強化資金利子補給金 指導農業士謝礼 結城農業改良推進協議会負担金 就農マッチングイベントへの出展 新規就農者向け農地賃借料の一部補助													
	就農マッチングイベントへの出展(新規) 新規就農者向け農地賃借料の一部補助(新規)					新規就農者向け家賃の一部補助(新規)					新規就農者向け家賃の一部補助(新規)													
成果指標	指標名	新規就農者数(雇用含む)	単位	人	目標値	10	指標名	新規就農者数(雇用含む)	単位	人	目標値	10	指標名	新規就農者数(雇用含む)	単位	人	目標値	10						
予算額	歳出	計	32,697					千円	歳出	計	33,697					千円	歳出	計	33,697					千円
		特定財源	31,174					千円		特定財源	31,174					千円		特定財源	31,174					千円
	歳入	一般財源	1,523					千円	歳入	一般財源	2,523					千円	歳入	一般財源	2,523					千円
		計	32,697					千円		計	33,697					千円		計	33,697					千円

6 担当部長評価 ③ <input type="checkbox"/> 担当部長で協議のうえ, 評価してください。																
事務事業の方向性																
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																
評価理由	農業者の高齢化や後継者不足により農業者の減少が続く中, 常総市の基幹産業である農業を持続するため, 既存農家を次世代の担い手として育成支援し, また, 新規就農者を増やすことも重要である。現在, 進めている常総IC周辺開発事業等と連携を取り魅力ある農業の推進に当たり農業の活性化を図る。															

8 行政改革懇談会(市民)の意見																
担当部長評価のとおりでよい。後継者の育成と新規就農事業は農業政策の両輪であり, 問題の本質を見失わないよう抜本的に改革していくこと。さらに, 常総IC周辺開発事業等と連携をとり「儲かる農業」を目玉にPRし, 魅力ある農業を推進していただきたい。																

9 最終評価(行政改革推進本部) ④																
事務事業の方向性																
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																
評価理由	令和元年度4人の新規就農者(雇用を除く)の就農後の支援等も含め, 「儲かる農業」の施策を展開することが後継者育成と新規就農者増となる。新たな施策の展開を検討し, 広くPRをしていく中で, 当市の農業振興に努めるべきである。															

10 事務事業の改善点と理由 ⑤ <input type="checkbox"/> 実施計画のみ作成する場合も記入してください。																
事業内容																